

令和8年度 加須小学校の教育

加須市立加須小学校

1 教育理念

教育基本法及び学校教育法における教育の目的・教育の目標、小学校学習指導要領、第4次埼玉県教育振興基本計画、第2次加須市人づくりプラン、加須市学校教育推進計画などに従い、児童の人間として調和のとれた「生きる力」の育成をめざし、児童個々の実態や学校及び地域の実情を十分考慮して教育活動を展開し、家庭及び地域に信頼される学校づくりを推進する。

2 学校教育目標及びめざす学校像

児童一人一人がもてる力を最大限に発揮し、友だちと関わり、自信をもって自ら取り組めるようにすることが教育の使命である。また、私たち大人は、個々の児童に夢をもたせそして育み、将来にわたって未来を拓き、担う人財になってほしいという願いがある。

そのためには、子供たちが安心して通え、役割があり、居場所となる学校であることが何より必要である。また、教師にとっても、やりがいがあり、誇りをもって指導ができる学校であるべきである。

そこで、本年度の加須小学校の学校経営の理念を「子供も教師も、居がいい、やりがいとなる学校の実現」とし、活力のある学校を目指していきたい。

(1) 学校教育目標

「よく学び よく遊べ そして、心優しき^{ひと}大人になれ」

「よく学び」・・・「知識」は、変化の激しい現在社会を生き抜くための大きな武器
そのために、「学び方」、「自ら学ぶ意欲」を身につけさせたい

「よく遊べ」・・・遊びは、「社会性」、「創造性」、「自己肯定感」を育てる重要な学びである。また、人とのコミュニケーション能力を育てる

「心優しき大人(ひと)」・・・人に優しく、親切な思いやりのある大人に成長して、
地域を愛する人に育ってほしい

(2) めざす学校像

「あいさつと笑顔があふれ、学校・家庭・地域が連携し、子供が安心できる学校」

- ・児童が安心して通え、挨拶を中心に何事にも元気よく活動できる学校
- ・教職員がやりがいと働きがいをもって勤める学校
- ・教育環境が整備され効果的に活用できる学校
- ・家庭・地域・関係機関等と連携を深める学校

3 めざす児童像

「自他を尊重し、何事も最後までやり遂げる児童」

- ・思いやりがあり、友達のよさに気づける児童
- ・「自立する力」をもって最後まで全力で活動する児童
- ・「協働する力」をもって最後まで全力で活動する児童
- ・課題に主体的に取り組み、思考、判断、表現できる児童
- ・約束事を守り規律ある態度で生活できる児童
- ・自ら体力向上や健康増進を図ることができる児童

4 めざす教職員像

「子供たち一人一人を大切にし、夢を語り、学び続ける教師」

- ・児童のよさを多面的な視点から捉え、一人一人と向き合える教職員
- ・自ら技術を磨く姿勢をもち、きめ細やかな指導ができる教職員
- ・児童の健全な育成のため助け合い、協力する教職員
- ・児童の模範となる態度を示す教職員
- ・勤務の効率化、能率化を図る教職員

5 学校経営の重点

(1) 学力の向上

- ・研究主題「他者とかかわりながら豊かな心をはぐくみ、自ら主体的に表現できる児童の育成」(2年次)の研究
- ・学習規律の定着と徹底
- ・学習用端末を効果的に活用した授業の充実
- ・家庭における学習と読書活動の推進
- ・各種学力・学習状況調査結果の分析・考察と改善策の実践

- ・加速度的に変化する社会に対応できる児童の資質・能力（読解力、創造力等）の育成

（２）豊かな心の育成

- ・基本的な生活習慣、規律ある態度（あいさつ、返事、話し方、無言清掃、爽やかな歌声等）の育成
- ・児童理解委員会活動の充実（いじめ問題の早期対応と不登校児童をつなぐ取組の実践）
- ・個別最適化教育の推進（特別支援教育の視点を活かした取組）
- ・豊かな心を育む教科等指導の充実（道徳、特別活動等）

（３）健やかな体の育成

- ・体育授業の工夫と運動の日常化・生活化をとおした体力向上（新体力テスト、持久走、縄跳び等）
- ・健康を意識した食育の推進
- ・保健教育の充実と保健管理の推進（歯と口の健康推進）
- ・地域と連携した交通安全（通学路）
- ・避難訓練の工夫改善（火事、地震、洪水、不審者対策）

（４）地域密着型教育の推進 **昭和中学校区リンクミーティング**

- ・多様な地域活動への協力・協働（家庭・地域とつなぐ学校づくり）
- ・コミュニティ・スクールの実践化へ向けた取組
- ・保育園・幼稚園・中学校・高等学校等との連携強化
- ・教育活動の積極的な公開と情報発信（学校だより、HP）
- ・「ホンモノ」に学ぶ教育の充実（地域人材や専門家等の活用）

（５）教育環境整備と教職員の資質・能力の向上

- ・教育効果を高める教育環境の整備（花と緑に囲まれた心安らぐ環境づくり）
- ・施設設備の適正な管理と安全点検による迅速な対応
- ・教職員の働き方改革の推進（勤務の効率化・能率化）
- ・ライフステージに応じた個別課題研修の充実
- ・OJT研修の充実